

くめじま

議会だより

2019.1.4

No. 66



9月定例会

子ども議会の様子	2～9P
感想文(一般質問)	10～16P
中学生議会を終えて・意見書及び決議書	17P
9月定例会・臨時会で決まったこと	18P
町政を問う 一般質問	19～27P
傍聴に行こう・編集後記	27P
議会報告会・意見交換会の その後の対応結果	28P



久米島町議会初の子ども議会の様子

久米島の人口・世帯数(2018年11月末現在)

男: 4,182人 女: 3,697人
 計: 7,879人 世帯数: 3,984世帯

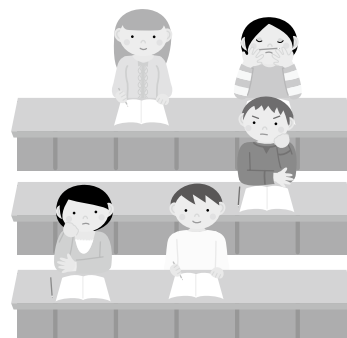
平成30年度

久米島町子ども議会

11月6日、久米島町議会議場で平成30年度久米島町子ども議会が開催されました。

今回は、町立中学校を代表して14名が子ども議員として選出され、「街灯の設置、久米島のバス運行改善、豪雨災害対策、人口減少問題」等学校生活に関する質問まで、多様な質問を当局に投げかけました。質問には関係する課長が答弁したほか、町長や教育長も、子ども議員の質問に丁寧に答えていました。

子ども議員たちは初めての体験に緊張しながらも、その責を果たしました。なお、次のページから各子ども議員の質問の前文を掲載します。



平成30年 久米島町子ども議会 一般質問一覧表

No.	氏名	学校名	質問事項
1	新川 怜央 (アラカワ レオ)	久米島西中学校	人通りの少ない所や暗い所などの街灯について
2	上原 来希 (ウエハラ ライキ)	久米島西中学校	ファストフード店の建設について
3	國吉 一輝 (クニヨシ イッキ)	久米島西中学校	久米島のバスの状況について
4	仲村 航 (ナカムラ コウ)	久米島西中学校	中学校にプールがない事について
5	幸地 菜の香 (コウチ ナノカ)	久米島西中学校	出産できる環境づくりについて
6	宮里 滯 (ミヤザト レイ)	久米島西中学校	ふれあい公園のゴミ箱の設置について
7	盛吉 真衣 (モリヨシ マイ)	久米島西中学校	400mトラックのある陸上競技場建設について
8	嘉手苅 玻那 (カデカル ハナ)	球美中学校	豪雨災害対策について
9	島袋 まりも (シマブクロ マリモ)	球美中学校	小中学校のクーラー設置について
10	高江洲 海音 (タカエス カノン)	球美中学校	久米島町の島外高校を進学する生徒への支援について
11	譜久里 博和 (フクザト ヒロカズ)	球美中学校	久米島の公園の増加について
12	町田 賢梧 (マチダ ケンゴ)	球美中学校	久米島のバスについて
13	吉原 はるか (ヨシハラ ハルカ)	球美中学校	球美中学校のインターネット環境について
14	高橋 練 (タカハシ レン)	球美中学校	人口減少問題について

新川 怜央 議員

問 人通りの少ない所や
暗い所に街灯を

答 整備可能か検討する



新川 人通りの少ない所や、暗い所などの街灯について質問します。僕は、夜、人通りのない道を通っている時に危ないと感じることがあります。それは、街灯のない所で夜歩いていると周りがよく見えないことです。その中でも、空港方面は、街灯がなく、畑などが多いので夜に

なると、ハブやヘビが道路などにいる事があるので暗いと負傷者がでる恐れがあります。また、暗い道は人があまり通らず、もし不審者がいたとしても、気付かなかつたり何かあったら大変だと思います。でも、街灯をつけることによって、このような問題も防げると思います。なので空港方面に街灯を設置することが可能か伺います。

総務課長 通学路等の防犯灯設置については、平成29年度事業で整備しました。整備については、限られた予算の範囲内で優先順位を決めて整備しますが、質問のある個所については、地域から要望はありましたが、歩行者の利用が少ないなどの理由により、設置することができませんでした。今後、防犯上での必要性について関係課と協議を行い、整備できるか検討していきたいと考えております。

上原 希 議員

問 ファストフード店の
建設を

答 商工会・観光協会へニーズや意見を伝える



上原 久米島には、ファストフード店が少ないことについて質問します。久米島には、居酒屋や定食、弁当屋などしかなく、ファストフード店がありません。でも実際にあれば、僕たち学生でも価格の安いため、気軽に立ちよれるためとてもいいと思

います。また、共働きしている夫婦やシングルファーザーやシングルマザーの人が時間が無いときなどに、ドライブスルーなどで立ちよれて便利だと思えます。このことをふまえて、ファストフード店の建設は可能か質問します。

商工観光課長 ファストフードは早くて安いという利点がありますので時間に追われ多忙な生活を送る人々や学生にとって必要なものだと思います。しかしながら、ファストフード等の飲食事業や店の建設については基本的に民間事業者が担うべきものだと認識しておりますので町内の飲食事業者が加盟している久米島商工会や久米島観光協会に、このような意見やニーズがあることを伝え、ファストフードの店が久米島に一つでもできることを期待したいと思います。

國吉 一輝 議員

問 久米島のバスの状況は

答 利用者向けアンケート実施検討



國吉 久米島のバスの本数が少ない事について質問します。私は、バスの本数があまりにも少ないと感じました。場所によっては、2時間に1本しか来ない所もあります。足腰が弱い高齢者がそのバスをのがしてしまったり、次のバスが来るまで待たないといけなかったり、とても不

便です。なので、バスが一番利用される時間帯をアンケートなどを実施したうえで、バスの本数を増やすことが可能か質問します。

商工観光課長 バスの本数を増やす事は、細やかな利用者ニーズに資するものと考えますが、町営バスの運行については効率性の確保も重要である事から、現行ダイヤの運行となっております。町営バスの運行については、町民の生活路線として利用形態を勘案し運行ダイヤ設定しており、利用実績から見ても本数が少ないとは考えておりません。利用状況については、乗務員の方で毎日、運行ごとの乗車人数を記録していますので、その資料を基に利用実態の把握を行っておりますが、利用者の声を聞く機会として、利用者向けアンケートの実施について検討したいと考えております。

仲村 航 議員

問 中学校にプール設置を

答 B&Gプールや小学校プールが活用可能か協議する



仲村 久米島西中学校と球美中学校で、水泳の授業が行われなにかについて質問します。現在、西中学校と球美中学校では、プールがありません。体育の授業で「水泳」という科目はありますが、プールが無いと水泳ができません。そこで、中学校にプールを設置すると、中学生になり身長や体力も伸びて、小学

校の頃よりも、もっと伸びた記録を測れます。小学校の頃泳げなかった人が、中学校でも練習すると泳げる様になる人もいると思います。小学校に行っても泳いでもいいのですが、小学校も使うので時間がとれないから、小学校の使用はできません。大変だと思いますが、中学校にもプールを設置してもらおうとは可能か質問します。

教育課長 学校で指導する教育の内容は、文部科学省が法律に基づいて定めた教育の基準となる「学習指導要領」の中に、各学年ごとの指導内容が記されています。

その中で、中学校の水泳指導については、「適切な水泳場の確保が困難な場合には、これを扱わないことができる」とあり、プールの無い本町の中学校では、プール学習を実施しておりません。現在久米島町には、既存のB&Gプールがあるため、中学生の利用も可能であることから、中学校へのプール建設は考えておりません。今後、水泳学習を実施するかについては、球美中、久米島西中の担当教諭と調整を行い、B&Gプールや小学校のプールを活用して水泳学習ができないかを協議していきたいと考えております。

幸地 菜の香 議員

問 出産できる環境づくりを

答 関係機関と連携し環境整備に努める



幸地 出産できる環境づくりについて質問します。現在、久米島公立病院には、産婦人科がありません。なので、妊娠した女性は、出産のために島外に出なければなりません。ですが町からはそれに対する補助もなく、負担も大きく安心して妊娠することができないと思います。人

口減少や少子化の軽減の為に、久米島でも安心して出産できる環境をつくることは可能かどうか質問します。

福祉課長 現在の公立久米島病院の産婦人科については、週に1回の妊婦健診を行っており、町内の妊婦が定期検診を受けることができます。出産はできないので、島外での出産となることから、久米島町では、出産滞在費用の負担軽減を図るため「出産助成金交付事業」により出産を控えて妊婦へ、一律15万円の助成を行っております。また、出産後も「出産奨励金交付事業」により、第1子5万円、第2子10万円、第3子15万円、第4子以降は20万円の助成金を交付し、少子化対策に向けて経済的負担軽減を図っております。久米島で安心して出産できる環境については、全国的に産婦人科の医師の確保が困難であることから、大変厳しいのが現状ですが、関係機関と連携し環境整備に努めてまいります。

宮里 滯 議員

問 ふれあい公園のゴミ箱の設置を

答 ゴミを持ち帰るよう協力をお願いする



宮里 ふれあい公園のゴミ箱の設置について質問します。私は、ふれあい公園に行くと、ベンチの周辺には、ゴミが散乱し、ゴミがポイ捨てされているのを見かけます。ゴミが散乱していると、景観が汚くなったり、他にも捨てていいと考えてポイ

捨てし、ますますゴミが増えていくなどの問題もあります。また、ふれあい公園は、子どもたちが遊ぶ場所であり、ゴミが捨てられていると不愉快な気持ちになります。そこで、ふれあい公園にゴミ箱を設置するとポイ捨てが減るかもしれないので、ふれあい公園のゴミ箱の設置が可能かどうか質問します。

環境保全課長 ふれあい公園の遊具設置後、利用者によるゴミのポイ捨て、遊具の危険使用等のマナーの悪さが目立っています。遊具周辺については、清掃員がふれあい公園トイレ掃除時にゴミ捨てを行っています。また、ポイ捨て禁止や危険な遊び方注意の看板を設置し協力依頼をしています。以前にゴミ箱の設置をしていましたが、弁当の食べ残しや家庭ゴミを捨てることによりカラスが散らかす等のことからゴミ箱を撤去しています。ゴミのポイ捨て、遊具の危険使用はモラルやマナーの問題だと考えています、今後とも公園利用者のみなさんにはゴミを持ち帰るよう協力をお願いしたいと考えています。

盛吉真衣 議員

問 400mトラックのある陸上競技場の建設を

答 関係機関と協議し方向性を決める



盛吉 400mトラックのある陸上競技場の建設について質問します。現在、久米島町には、400mトラックのある陸上競技場がありません。陸上大会に向けて練習する時は学校のグラウンドで練習していますが、大会はタータンの会場で行われるので、タータンの感触に慣れる必要があります。ホタルドームの多目的グラウンドにはタータンの所がありますが、跳躍競技や、投てき競技などのフィールド競技は助走の練習はできても、実際に跳んだり、投げたりする

ことができません。毎年、中学生は9月にある地区陸上大会に向けて、練習にははげんでいます。タータンの感触に慣れていたら、大会でも良い成績を残すことができると思います。また、将来的に考えると、多くの優秀な人材の活躍が期待できると思います。

そこで、400mトラックのある陸上競技場の建設の検討をお願いしたです。久米島町に400mトラックのある陸上競技場の建設は可能かどうか質問します。

教育課長 久米島町に400mトラックのある陸上競技場がないため、各陸上大会への参加に向けて効果的な練習ができない現状にあります。このような環境にあっても先日行われた沖縄県中体連陸上競技大会において、優秀な成績をおさめた選手、そして指導の先生方に敬意を表します。もし400mトラックのある陸上競技場があれば本番さながらの練習が可能になり将来的に全国、世界で活躍できる優秀な選手が出てくることも期待できます。しかしながら、陸上競技場には莫大な費用と建設後の維持管理費がかかります。このようなことも踏まえて陸上競技場の整備可能性について関係機関や団体と意見交換をしながら方向性を決めたいと考えています。

嘉手苺 玻那 議員

問 豪雨災害対策は

答 島内介護事業所と福祉避難所の委託を検討中



で生活している高齢者が住んでいるか把握しているか。また災害時高齢者の避難支援はどのように行うのか質問します。

総務課長 今年度は7月に集中豪雨による、地滑り(土砂崩れ)、浸水等の災害や度重なる台風による避難所の開設があり多くの町民が避難をしているのが現状で在ります。災害時の高齢者の現状把握については、高齢者だけでなく、障害者も含めた、災害時に自力で避難することが困難な町民の皆様を「災害時要援護者」として登録する、久米島町災害時要援護者登録制度により、今年度から実態調査を行っています。要介護者の避難の支援については、島内の介護事業所と福祉避難所の委託ができないか検討中であります。

嘉手苺 豪雨対策について質問します。今年に入り、自然災害が増えています。災害時に避難しなければならぬ状況になることがあると思います。しかし、久米島は高齢化で一人で住んでいる高齢者が多くいます。町として、危険個所にどの程度一人

島袋 まりも 議員

問 小中学校のクーラー設置を

答 全小中学校へクーラー設置にむけて取り組む



島袋 小中学校へのクーラー設置について質問します。今年は、猛暑日が続く、授業に集中できない生徒が多くいます。生徒からは、「クーラーを付けてほしい」などと、クーラーの設置を求め声が多く伺えます。今後地球温暖化のため、さらに気温の上昇が考えられます。暑すぎず

授業に集中できず学力低下につながる可能性もあります。来年の夏までに全小中学校にクーラーを設置するというニュースをよく耳にしますが、久米島町ではクーラー設置についてどのように考えていますか。

教育課長 議員のご指摘のとおり、夏の暑さの厳しい時期は、やはり児童生徒も集中力を欠き、授業に身が入らないことも多いのではと考えております。特に中学生は、体も大きくまた学級の人数も多いため、より暑苦しく感じ集中力が維持できず、学力向上にも支障があるのではと考えております。そこで教育委員会では、今後全ての児童・生徒が冷房施設の整った教室での授業を行えるよう、国の補助事業を活用し、全小中学校の普通教室へのクーラー設置にむけて取り組んでおります。

高江洲 海音 議員

問 久米島町の島外高校を進学する生徒への支援を

答 特別な支援は考えていない



高江洲 久米島町の島外高校へ進学する生徒への支援金について質問します。現在、久米島高校は普通科、園芸科があります。が、国際人文科、理数科がないため、これを学びたい人は島外に行くしかありません。しかし島外進学は多大な費用がかかり、あきらめる人もいると思います。その中には将来久米島の医療を

支える人や久米島を国際的に広める人がいるかもしれません。そこで、この2つの学科を受ける生徒の中から推薦5名に費用の3割を支援することは可能でしょうか。

教育課長 久米島町には、意欲・能力のある学生を支援する目的で、2つの支援制度があります。1つ目は、入学支度金・就学資金を無利子で貸し付けをする「久米島町奨学金貸付基金」で、高校・大学の卒業まで利用できます。貸付は無利子で、高校へ進学する生徒への貸付額は、島内が月15,000円、島外が月20,000円となっており、卒業後に返済をする奨学金です。

2つ目は、国公立大学及び偏差値50以上の大学や医療系専門学校へ進学する生徒について授業料の補助を行う、返済のない給付金の「前村幸秀人材育成基金」です。そのため、島外高校へ進学する生徒への特別な支援制度については、考えておりません。島内の高校に無い特別な学科へ入る生徒の皆さんには、高校まで「奨学貸付基金」を活用し、大学等へ進学後は、「前村幸秀人材育成基金」を活用しながら学業を頑張り、国際的に活躍できる人材に育ってくださることを期待しております。

譜久里 博和 議員

問 久米島の公園の増加を

答 旧仲里改善センター跡地にも公園整備する



譜久里 久米島には、子ども達

が遊ぶような公園などが少ないと思います。なので、久米島に子ども達が遊べる公園をふやしてほしいです。しかし、久米島にも銭田公園など、子どもが遊べる公園もあるが、民家から離れた場所にあり、子どもだけで

歩いていくには遠すぎると思います。皆が利用しやすい場所に設置する方が効果的だと思います。

環境保全課長 ふれあい公園に大型遊具を設置し地域のみなさんに喜ばれています。

また、久米島中学校運動場跡地のパークゴルフ場内に、遊具及び3オン3用のバスケットコートが設置され家族で楽しめる公園整備ができました。今年から旧仲里改善センター跡地にも公園整備も進めています。

町田 賢梧 議員

問 久米島のバス停に日よけ設置は

答 県へも要望し利用率の高いバス停から取り組む



町田 久米島のバス停について

質問します。現在久米島のバス停で日よけのあるものが、とても少ないと思います。夏場、日射しの強い日などは、炎天下の中で待たなければならぬ時があります。また、バスをのがすと長時間待たなければならぬし、目的の場所に行くとき、細かい時間を決めれないと思います。バスの利用者には、体力の

ない高齢者や子どもが多く、これからの久米島町にバス停の日よけは必要だと思います。そこで、久米島のバス停に日よけの設置の検討をお願いしたいです。久米島のバス停に日よけの設置は可能ですか。もしくは、バスの時間を縮めることができるか質問します。

商工観光課長 町内のバス停は96箇所あり、上屋設置箇所が12箇所、店舗等の軒下を利用できる所が8箇所となっており、残り76箇所については上屋が未設置となっております。うち、建物や場所等の現況により設置困難な箇所が56箇所となっております。残りは20箇所となりますが、所によっては地権者から同意を得られず断念した箇所もあります。上屋の設置については、利用率の高いバス停や用地確保等の諸条件の整った場所から実施できるように、県へも要望しながら取り組んで参ります。

また、時間短縮については、方法としてバスの運行本数を増やす事が考えられますが、現在の利用実績や効率性の観点から厳しいと考えております。

吉原はるか 議員

問 球美中学校のインターネット環境を

答 今年度中に不具合が解消される



吉原 球美中学校のインターネット環境について質問します。現在、球美中学校にはパソコン教室に約40台のパソコンがあります。しかし、クラス全員が授業で使用するとほとんどのパソコンのインターネットがつながりません。ですから学校では、

クラスの半分ずつに分けてパソコン教室を利用しています。ですが、それでもつながらない事が多々あります。それにより、インターネットを使う調べ学習の授業ができなくなったり、授業にも影響がでています。情報化社会の現代で学校教育の現場において情報機器を十分に使用できない事は大いに問題があると思います。そこで、インターネット環境をよりよくしていただく事は可能かどうか質問します。

教育課長 パソコン教室のインターネット接続時の不具合につきましては、昨年度から調査を実施し不具合の原因となる箇所の特定制業を進めてまいりました。すでに、調査は完了し、現在、取り換えの必要な機器の発注準備を行っておりますので、今年度中には不具合は解消される見込みです。

高橋 練 議員

問 人口減少問題は

答 「久米島モデル」プロジェクトで新規産業により雇用数が増加する



高橋 「久米島第一総合計画」をはじめとする人口減少への対策がありますが、今でも人口が減り続け、現在約7800人です。人口減少の原因の一つとして、働き口がなく、高校卒業後、島外へ就職したり、外から来る人がいないというものがあると思

います。この対策として、企業誘致などをし、働き口を増やすなど、そうした方が良いと考えます。この人口減少に歯止めをかける、新たなプロジェクトなどについて、町としての方針を伺います。

企画財政課長 久米島町における人口減少の要因として質問にありますとおり、働く場の確保が大きな課題の一つです。課題解決に向けては県内唯一の海洋深層水などの地域資源を最大限に活用する「久米島モデル」プロジェクトを立ち上げまして、このプロジェクトでは魅力的な新規産業の開発、それに携わる企業の推進や起業などにより雇用数の増加を見込んでいます。このような取り組みを重ねることにより結果的に人口減少にも歯止めがかかると考えます。

子ども議会
に参加して

① 新川 伶央 議員

私は、今年の第1回子ども議会の子ども議員に当選し、町役場に所属する色々な課の課長に一般質問をしました。

一般質問は、自分が住んでいる町を良くするために役場に質問したり、提案したりすることです。

今年の子ども議会の一般質問は、ファストフード店の建設について、久米島のバスの状況について、人通りの少ない所や暗い所などの街灯について、中学校にプールがない事について、出産できる環境づくりについて、ふれあい公園のゴミ箱の設置について、400メートルトラックのある陸上競技場の建設についてなど、沢山の意見や質問がありました。

僕は、人通りの少ない所や暗い所などの街灯設置につい

て質問しました。答弁内容は、

通学路等の防犯灯設置については、平成29年度事業で整備しました。質問のある箇所については、地域からの要望はありましたが、歩行者の利用が少ないなどの理由により、設置することができませんでした。今後は、防犯上での必要性について関係課と協議を行い、整備できるか検討していきたいと考えております。という答弁がかえってきて、少しでも自分が提案した事が実際に行われたらいいなと思いました。

この子ども議会を行うことで、久米島が少しでも、よくなると思います。

僕は、貴重な体験ができたと思います。このような機会をつくってくれた人に感謝したいです。

子ども議会
に参加して

② 上原 来希 議員

僕は、初めての子ども議会に参加・質問する側になりました。子ども議会は今回行われたのが初めて、第1回目となり貴重な体験でした。僕は、ファストフード店の建設について質問しました。久米島には飲食店や弁当屋さんなどしかなくファストフード店はありません。それでも、ファストフード店があると考え、そのメリットを探しました。価格が安くて僕たち学生が気軽に立ち寄れて、とてもいいと思います。

それに共働きしている夫婦も時間が無い時に立ち寄って簡単に夕食を手に入れるといったメリットがたくさんあります。なのでこのメリットを生かして質問しました。

ファストフードは早くて安いという利点がありますので時間に追われ多忙な生活を送る人々や学生にとって必要な

ものだと思います。しかしながら、ファストフード等の飲食事業や店の建設については基本的に民間事業者が担うべきものだと認識しておりますので町内の飲食業者が加盟している久米島商工会や久米島観光協会に、このような意見やニーズがあることを伝え、ファストフードのお店が久米島に一つでもできることを期待したいと思います。という返事が返ってきました。

最初の子ども議会は成功していたといっていたので、これからも続いてほしいと思いました。この度は、子ども議会に参加させていただきありがとうございました。

いろいろな疑問に思った事やどこかを直してほしいなどといった事を質問でき良かったです。ありがとうございました。

子ども議会
第3回

3 國吉 一輝議員

僕が第1回久米島町子ども議会の子も議員に当選しました。そしてたくさんの方のみなさんに一般質問と、2次質問をしました。

初めてでも緊張しましたが、無事に質問することが出来ました。僕は久米島のバスの状況について質問しました。2次質問では、交通手段の不満をぶつけました。

他の議員のみなさんは、「出産できる環境について」「や久米島の島外高校を進学する生徒への支援について」「や4000トトラックのある陸上競技場の建設について」「などといった質問をしています。

第1回という議会の大役を務めさせてもらって、また授業の一貫ということもあり、とても緊張感が漂っている中で質問できたことは、とても

貴重な体験だと思っています。

またこの議会を機にあまり政治に関わりがなかったけど少し興味をもてたと思います。そして若者の政治はなれが問題となっている今、少しは政治に貢献できたと思います。この政治に対する思いを変えることでこれからの久米島の発展につながると思います。また関係ないと思っ

ている人も政治に関わっていないと久米島の発展につながらないと思うので一人一人の役割をしっかりと果たしていけるようにしてほしいと思います。最後にこのような機会を与えてくださった方々にとても感謝しています。

これからも久米島の発展に関わっていけるようにしたいです。

子ども議会
第4回

4 仲村 航議員

私は、子ども議会の議員として参加して感じたことは、まず町の方々に質問する内容について身の周りで困っていることや、疑問に思ったことを探していて、とても久米島は問題や不便なことが、多いことにもおどろきました。地域のことや学校のことでも、様々な意見がありとても感じました。リハールの時に、私は初めてテレビで見る政治の人達が座るイスに座りました。座りごころは、とてもやわらかく、とても偉くなった感じがしました。

議会の本番では、目の前のイスには、久米島町のトップの人がたくさんいて、最初は緊張しました。自分の質問をしっかり述べる事ができるか。そして「久米島町第1回子ども議会」が始まり、議

長がとってもしっかりしていて、スムーズに議会が進行していき、私の番に来た時、緊張で、少し間違えてしまいましたが、その後はいつも通り発表することができました。自分の発表が終わった後、もっと別のことについても質問したくなりました。とても貴重な体験をすることができて、とてもためになりました。この議会を通してわかったことや感じたことは、これからも忘れずに、自分の力にしたいと思っています。

久米島町のみなさま、本当にありがとうございます。高校に行っても、大人になってもなかなか体験できないことをさせてくれました。本当にありがとうございます。

第2回子ども議会は、ラジオで聞くのを楽しみにしています。

子ども議会に
参加した
子ども

5 幸地 菜の香議員

私は、第1回久米島町子ども議会に副議長として参加することができました。議会議室に入り、まず感じたのが緊張です。普段、大人に意見や疑問を投げつけることのない私達にとって、町役場の課長に質問するのは、とても勇気がいりました。じいじ(ブザーの音)「ただいまから、平成30年久米島町子ども議会を開会します。」嘉手苧議長の合図で始まった議会は、緊張感のある空気の中、幕を開けました。

私は、この「久米島町子ども議会」に参加して、多くのことを学ぶことができました。まず、私が質問した「出産できる環境づくりについて」です。週1回の妊婦健診を行っていること、出産助成金交付事業により、出産前の妊婦へ助成金があること、出産後にも子供の数に合わせた助成金があることなど、少子高齢化対策に向けて経済的負担軽減を図っていることが分かりました。そして、小中学校のクーラー設置についてです。私が小学校のときは、とても少ない人数だったので大丈夫でしたが、中学校に進級すると一気に人数が増え、教室が暑苦しくなったので、普通教室へのクーラー設置にむけて取り組んでいると聞いたときは、とても嬉しくなりました。

今、私達十代にとって必要なことは、知ることだと思います。なぜなら、島の大きな未来は私達若者、一人一人の手にかかっているからです。

私は、これからも島にほこりを持ち、島の現状を知り、大切な島を、かけがえのないふるさとを思い、考えながら、より良い久米島を作り上げていきたいです。

この島の可能性への期待と希望を胸に、私は未来を創造します。

子ども議会に
参加した
子ども

6 宮里 淳議員

私は、今年の第1回子ども議会の子ども議員に当選し、町役場に所属する色々な課の課長に一般質問をしました。

一般質問とは我が町を良くするために、議員個人が町行政の事務の執行状況や将来に對する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているか議員がチェックするもので、私たち子ども議員は、島のバスの現状や街灯の設置、人口減少問題の久米島の大きな問題点から中学校のインターネット環境、クーラー設置などの私たちに關わる身近な問題をとりあげていました。

私は、ふれあい公園にゴミ箱がないという問題をとりあげました。一次答弁や再質問をした上での二次答弁でも私

の意見は通りませんでした。しかし、久米島西中学校の盛吉真衣議員の「400メートルトラックのある陸上競技場建設について」の一般質問が陸上競技場を建設したときのメリットや将来性の利点を明確にあらわしていたのがとても素晴らしと感じ、答弁も検討する方向の意見をあらわしていたのがとてもすばらしいと思いました。

今回の第1回子ども議会では、たくさんの案をだすことができ、一般質問を考える際に久米島の現状を把握できたことが一番よかったです。また、第1回子ども議会を先頭に第2回や第3回と続いていく子ども議会でもたくさんの案をだしてもらいよりよい久米島の未来に繋いでいきたいです。

子ども議会に
参加して

7 盛古 真衣 議員

私は、子ども議会に参加して、とても良い体験ができました。議会は、とても張りつめた空気をしていたので、とても緊張しました。

1回目の答弁では、建設費と維持管理費用に、とてもお金がかかるから、話し合いをすると言われて納得いかない部分がありました。

でも、2回目の答弁を考えた帰ってきた回答は、分かりやすく納得のいく内容だったので、役場の方も、私達の出した案に対して真剣に考えて下さったのが分かり、うれしかったです。

また、公認の陸上競技場の建設には十一億円もかかるという事を知り、とても驚きました。

この、子ども議会を通して、色々取り組みを行う為に

は、デメリットをこえられるメリットを考える必要があると知りました。

私は、「議員」と聞くと、テレビのニュースで流れてくるようなイメージしかなく、あまり良いイメージはなく、どちらかという気が強く怖いイメージでした。

でも、実際は、そうではなく、島民の要望を少しでも実現できるように、ちゃんと耳をかたむけて、良い政策がでないか考えている事を、身を持って知る事ができました。

今回の体験は、私にとってとても良い体験になりました。今は、まだ、この体験が役に立つのかは分かりませんが、いつか、何かで役立てられたらいいと思います。

子ども議会に
参加して

8 嘉手刈 玻那 議員

今回の子ども議会を通して議会の仕組みや進め方、議会での決まりを学ぶことができました。私は第一回の子ども議会でも議長を務めました。

議会での進行で最初は不安で緊張しましたが他の子ども議員の皆さんが堂々と質問しているのを見て私も堂々とやるうという気持ちになりました。リハーサルでもやりましたが本会議ではまた違った雰囲気でした。

また、私達の質問に対して各課長の皆さんが具体的にわかりやすく答弁してくれたのでより久米島町の現状について理解を深めることができました。

議場でやることで緊張感が味わえてとても新鮮でよかったと思います。議会での発

言者は自分の発言に責任を持ち、意志をはっきりと示すことが大切だと分かりました。会議だけでなく一般質問を考

える時、たくさんの分野で多くの問題がありとても大変だと感じました。多くの人が町の発展の為に努力してくださっていることを学び私もちと感心を持ち自分にできることは協力していきたいと思いました。

貴重な体験をさせていただきありがとうございます。以前より町の政治に関心を持てるようになりたい皆さんのことを学べてとても良い機会になりました。そしてもっと久米島町について私も考えていき久米島の為に出来ることを小さなことからやっていきたいと思

子ども議会
第9回

島袋 まりも 議員

第一回久米島町子ども議会に参加してみて、初めは何をするのかなど分からないことばかりでした。自分が球美中学校の7人のうちの1人でいいのかなど、最初は不安だらけでした。子ども議会のオリエンテーションで、久米島町の議員の皆さんを前にして、スゴく緊張したし怖い気持ちがありました。

でも、皆さんとてもフレンドリーでとても面白い方々で、不安が無くなりました。久米島町の問題点についてあまり考える機会がなかったのでスゴく良い経験をさせてもらったと思います。私はあがり症ってこともあり、しっかりと質問をすることができのりか心配ではあったけど、堂々と質問することが出来たのではないかと思います。

子ども議会は自分達の住ん

でいる町の問題点を普段は出来ないような議員さんの前で質問したりなど、とても貴重な体験だったと思います。めったに入れないような議会室に入って、球美中学校と久米島西中学校の3年生の目の前で発表したり、とても本格的な議会で、他の人の意見なども聞けてよかったです。

子ども議会は、これからの久米島町を担う私達にとってもとても良い体験じゃないかと思っています。第2回子ども議会も開いて、今の中学生が色々学べるような場を作るといいと思います。私達は今の公民の授業で政治のことについて学んでいるので、議員の方と同じような場に立てたことに感謝します。貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございます。

子ども議会
第10回

高江洲 海音 議員

私は今回の子ども議会に参加して、初めて町の議会室に入りました。最初は「何となく」参加してみました。リハーサルを行うと本格的で「我が町」感覚をもって一人一人が考え、よりよい久米島にする為意見を言う事の大切さが分かりました。

今まで、「難しそう」「関係ない」という理由で目を背けてきた多種多様な久米島の、又、地域の問題。その中には学生の私たちにも大きく関わる問題もありました。また、問題一つ一つはつながっている事に気付きました。例えば大きな問題の一つ「人口減少」は医療設備が不十分なために安心した出産ができない。本島に行くには負担が大きい。そ

れを解決するためには、産婦人科が必要ですが人が足りない。と言うような関係があります。

島の問題を一番良く知っているのは住民です。一人一人がより良い島にしていく為に自らの意見を伝える事が大切だと思いました。「難しい」からといって見ないふりをするのではなく、問題を再確認してどうすれば良いか考えるという事がこれからの久米島の為に私たち島民ができる簡単な最善策だと思います。

今回の子ども議会は私に様々な事を気付かせてくれました。このような機会を作ってください。久米島町議会議員、役場職員の皆さんありがとうございました。

子ども議会に
加わって

11 譜久里 博和議員

今回の子ども議会を終えて感じたことは最初選ばれた時は「なんで自分が選ばれたんだろう」と思いました。けど、選ばれたからがんばろうと思いい子ども議会に参加しました。

次に、質問を考える時とても悩み僕がこの久米島の課題を思うと僕は久米島はとて公園や子どもの遊び場所などが少ないと思ったので僕は公園の増加を質問しました。リハーサルの時僕はとても緊張してちゃんとかまずに読むことができるかとても不安でした。けれどリハーサルのはかみかみで声も小さくとても悔しさの残るリハーサルでした。そして、当日になって僕は

リハーサルに思った課題を思い出して質問をしました。そしたら、リハーサルより声が大きくてしっかりいえたので僕はとても満足しました。

また、他の議員のみんなもとてもいい質問や再質問していたのでとても良い経験になりました。

僕が子ども議員を終えての感想は僕は議会という人生で初めての経験でとても緊張しましたがこれからの人生でぶん一回もならない議員や議会に参加できてとてもいい経験になりました。これからこの経験をいかしていき他のところでの経験をいかせるようにこれからもがんばっていきたいです。

子ども議会に
加わって

12 町田 賢梧議員

今回、僕が子ども議会に参加して地方の政治についていろいろ知ることができました。まず、久米島についての質問を見つかる所がとても難しかったです。自分の身近な課題を見つかる中で、久米島を住みやすくするため、久米島の人口を増やすためなど、島全体にプラスになるものは、初めは思いつきませんでした。

しかし、自分が暮らしているて少し不便、と思う所にじっくり目を向けると課題はいくつかあってびっくりしました。次に、子ども議会を実際にやってみての感想です。子ども議会では、それぞれが見つけた課題について、質疑応答

をするものです。他の人が見つけた課題を聞いて自分が思った以上にいろいろな分野で課題がありました。議場で一般質問をする時に、「議長」と言うのがとても本格的でとても緊張しました。

僕ははしませんでした、久米島西中学校の人達がしていた再質問は見ているだけでも大人な議員という感じだったので、僕も考えとけばよかったと思いました。

子ども議会をして、地域の行政の難しさを実感しました。これから大人になってもっと政治について関わってくると思うので積極的になっていきたいと思いました。

子ども議会
13

吉原 はるか 議員

私は、授業で習った議会について直接体験できて、とても良かったです。一般質問を考えている時に、久米島の現状について、初めて目を向けてみて、さらに久米島の事が大好きになりました。それと共に久米島が抱えている問題点がたくさんあることを知って、私たち若い世代が何とかしないといけないと思いました。中学生の一般質問で、学校について、久米島の環境についてなどたくさんの質問があり、私はとてもいい刺激を受けました。

経験は私を成長させてくれました。人の前で意見を言う事が苦手な私ですが、この議会で苦手な事ができるようになり、とても良かったです。また、私の他にも、同じ年の生徒が意見を堂々と発言している姿を見て、たくさんの方が刺激を受けたと思います。私たちは、いずれ久米島をはなれる時が来るかも知れませんが、久米島が魅力のある島だったらまた必ずもどって来ると思います。そんな島を作っていくのは私たち若い世代です。もっと政治に目を向けて、もっと久米島に目を向けて、なにか行動できる人になりたいです。そんな人が増えて、久米島が今よりもっと魅力的な島になることを願っています。

子ども議会
14

高橋 練 議員

私が今回の子ども議会で学んだことは、自分の住んでいる地域の政治は自分たちでやるということです。今まで私は自分の住む地域の改善点や課題を悪く言って、他人事のように考えていました。ですが、今回の子ども議会を通して、まず、その地域の課題をどうしたら改善できるのかを考え、町をよくするためにはどうすればよいのかという事を、自分の事のように考える事ができるようになりました。そして、その考えを役場の人たちに直接提案することで、大事なのは自分たちで町を良くしていくことだと思いました。役場の人からの答弁が返って来て読んでみると、経費やかかる時間、プロジェクトなど、様々な事

が書かれていて、実際の町の考えを知ることができました。そして、本番では、実際に議場で議会を開き、自分たちが参加することで、本当に自分が政治について考え、町を良くしようとしているという実感が湧きました。今回の子ども議会を終えて、将来大人になり、働いたりした時、政治だけじゃなく、仕事について、生活について、なんとなくやるのではなく、何事も自分からやり、どんなことでもよりよくしていくことが大切だと思います。なので、今回学んだことを、今後の生活で生かしていき、身の周りのことに関心を持ち、積極的に取り組んでいこうと思います。

中学生議会を終えて

議会議長 幸地 猛

十一月六日(火)午後一時から久米島町議会議場で初の久米島西中、球美中の生徒の皆さんが子ども議員として、久米島町に対して感じていること、疑問に思っていること、将来に向けた思いやアイデアなどを自分達の言葉で一般質問をしました。

今回の子ども議会が、町や生徒にとっても、そして関係者の皆さんにとっても、実りある機会になったものと思います。子ども議員の皆さんにとって、子ども議会を体験したことを良い思い出とし、私たちの住んでいる久米島町の自然や文化を大切にしながら、今後のまちづくりについても関心をもって考えていただく機会になれば、大変ありがたいと思います。

最後に教育委員会をはじめ、中学校の先生方、町執行部の皆様に感謝を申し上げます。

意見書・決議書

米海兵隊UH1Yヘリコプター緊急着陸事故に対する意見書、抗議決議書 強く要求する(意見書、決議書要約)

9月5日15時45分頃、米軍普天間基地所属のUH1Yヘリコプターが、久米島空港に緊急着陸する事故が発生した。

米軍によると、鳥島射爆撃場での訓練中にコックピット内の警告灯が点滅したため、予防着陸をおこなったと報告されている。昨年の6月にも同基地所属のCH53Eヘリコプターが久米島空港に緊急着陸の事故を起こしている。今回の事故は、事前連絡さえなく不意打ちでの緊急着陸であったことから、定期航空便の離発着に影響がかなりの遅れが生じた。万が一民間機との時間帯が重なった場合には、大きな事故を招きかねない危険性があったことなど、町民に強い衝撃を与えるとともに、観光振興への影響や日常生活への不安と恐怖は図り知れないものがある。

普天間基地所属のUH1Yヘリコプターは、今年1月にうるま市伊計島の海岸に不時着し、4月には熊本空港に緊急着陸している。同飛行場所属機の緊急着陸・不時着は今年に入って8件目で、米軍航空機の事故については連続して発生するなど異常な事態となっている。

米軍機に関する事故については、本町議会はその都度、米軍や関係機関に繰り返し抗議決議を行ってきたにもかかわらず、事故が後を絶たない現状に怒りを覚えるとともに、米軍の安全管理体制の不備を指摘せざるを得ない状況となっている。

日米両政府においては、米軍機による事故が頻発している実態を真摯に受け止め、実行ある再発防止策を早急に講じるようより一層全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本町議会は、町民並びに県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から今回の事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに措置されるよう強く要請する。

沖縄県島尻郡久米島町議会

【意見書提出先】

内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、内閣官房長官、沖縄及び北方対策担当大臣
外務省特命全権大使(沖縄担当)、沖縄防衛局長

【抗議決議書提出先】

駐日米国大使、在日米軍司令官、第3海兵遠征軍司令官、在沖米国総領事

9月定例会 決まったこと

平成29年度決算 ※全員賛成

- 一般会計決算
- 国民健康保険特別会計決算
- 後期高齢者医療特別会計決算
- 下水道事業特別会計
- 水道事業会計

平成30年度補正予算 ※全員賛成

- 一般会計補正予算(第4号)
73億0577万円(3億5235万円増)
- 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
10億0318万円(5052万円増)
- 後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
7489万円(1568万円増)
- 下水道事業特別会計補正予算(第1号)
2億9056万円(1805万円増)
- 一般会計補正予算(第5号)
73億5509万円(4932万円増)

報 告

- 平成29年度久米島町教育委員会の事務に関する点検・評価報告
- 平成29年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告

一 般 審 議 ※全員賛成

- 新たに生じた土地の確認及び字の区域変更
公用水面埋立てにより本町の区域内に新たに土地が生じたので、地方自治法(昭和22年法律第67条)第9条の5第1項及び同法第260条第1項の規定に基づき、議会の議決を得る必要がある。
- 議決内容の一部変更
風の帰る森プロジェクト本館建築工事については、転石の除去及びそれに伴う杭工事の延長等による工事費の増額に伴い契約金額を変更しようとするものである。
- 議決内容の一部変更
儀間漁港第2防波堤整備工事(H30年度)について、防波堤基礎工の数量増、仮設道路延長増及び土砂撤去運搬距離の変更に伴う増額等に伴い契約金額を変更しようとするものである。

平成30年9月(第5回)定例会は、9月7日から27日までの21日間の日程で行われました。

定例会では、平成29年度の決算をはじめ議案11件、認定5件、報告2件、発議1件、決議1件を審議し、すべて原案どおり可決・採択しました。

7日・10日の一般質問では9人が登壇し、活発な審議が行われました。

契 約 ※全員賛成

- 儀間漁港用地護岸機能保全対策工事請負契約

契約の方法	指名競争入札
契約金額	5729万円
契約の相手方	(株)ひらた産業

- 動産の買入

契約の方法	指名競争入札
契約金額	1404万円
契約の相手方	新城整備工場

- 動産の買入

契約の方法	指名競争入札
契約金額	1229万円
契約の相手方	(株)沖縄ふそう自動車

議 員 提 出 ※全員賛成

- 米海兵隊UH1Yヘリコプター緊急着陸事故に関する意見書・抗議決議(要約文を17ページへ掲載)
- 県産品優先使用について(要請)
- 地元産品優先使用について(要請)



第6回臨時会 決まったこと

会期：平成30年10月23日

請 負 契 約 ※全員賛成

- 久米島町仲里庁舎屋根外壁改修工事請負契約

○契約の方法	指名競争入札
○契約金額	5567万円
○契約の相手	株式会社 丸吉組



翁長 学 議員

問 認定農家取得の促進を

答 推進を行う

翁長 農家の方から事業を拡大するには、機械の導入が必要と言われた。しかし、一農家が導入するには、無理であり、又、認定農家の取得が条件である。現在本町では認定農家の戸数は、

産業振興課長 本町の認定農家は40名である。

翁長 行政として認定農家取得に関して説明会を行っているか。

産業振興課長 説明会等は行っていない。機械を導入する場合、普及員、担当と必要な資料があるので、一緒に作っている。

翁長 一度認定を受けて機械を導入して更新をしない農家もいる。ぜひ多くの農家に認定取得を進めてほしい。

問 公衆トイレの改善を

答 計画的に整備

翁長 町内にある観光地、公衆トイレに対してまだ和式が多い。洋式に変えてほしいという要望がある。観光客からの苦情はないか。

商工観光課長 トイレの数が少ない、洋式が少ない不便さに関する声はない。

翁長 年配の方は、和式より洋式の使用が多い。そして足が悪い方も洋式を使用する。町内の和式割合をどのくらい把握しているか。

商工観光課長 トイレの箇所が22ヶ所、便器の数が全体で100基、洋式が65基、和式が35基で和式のトイレしかない。



観光地トイレの写真

い箇所が7ヶ所である。和式しかない所を優先的に洋式に更新に向けて取り組む。

翁長 全てとは言わないが、洋式に改善するように要望する。



盛本 實 議員

問 廃校施設の跡利用は

答 福祉施設へ転用し有効活用を図る

盛本 学校の統廃合によって生まれた旧校施設の現状は。

教育長 19年度に統廃合した比屋定中学校の普通教室は、小学校が英語教室、書道教室、教材置き場として活用している。26年に統廃合した久米島中学校は福祉課へ所管替えして、社会福祉協議会等の社会福祉関連団体施設として転用し活用している。

問 町有地の賃貸は

答 売買、賃貸の同時検討

盛本 阿里地区分譲地の賃貸の可能性について。

町長 阿里分譲地については、基本的には売買を基本方針としているが、今年度土地鑑定評価を行い分譲価格の見直しを行うと共に、賃貸の可

能性についても検討し残区画分の処分を進める。

問 鳥島清水線の整備は

答 市町村道事業として整備の検討

盛本 路線の一部に危険箇所があり今後の整備計画は。

町長 危険箇所については、転落防止柵等で補修は完了。全体的な整備については過去の経緯や用地関係も確認しながら市町村道事業として整備の可能性を探りながら対応していく。

問 飛行場城跡線の整備は

答 整備要件への取組の強化

盛本 一部未開通により産業振興への妨げになっている。

今後の整備計画は。

町長 相続登記が困難な状況にあるため、引き続き当該地の相続手続き状況を確認しながら事業化に取り組む。



飛行場城跡線



棚原 哲也 議員

問 子ども園開所は

答 34年開所

棚原 子ども園は、34年開所とありますが箱物、ハード面を整備するということか。

福祉課長 33年度園舎棟が造られて34年度開所する。

棚原 町が子ども園設置幼保一体型の幼児教育を計画した経緯について答弁をもとめる。

福祉課長 保育所のニーズに沿った教育・保育提供体制を構築する必要ということで移行を町長に答申し、決定したということである。

棚原 町内にある幼稚園は廃止ということか。町民の意見の収集、働いている教育者、保育園幼稚園の専門の方々の意見聴取は行政として何回行われたか。

福祉課長 2回である。

棚原 民間の保育園を卒園された子どもも受け入れ可能か。

福祉課長 整えていく。

棚原 東側の中央地区は34年開所というが、西側地区の完成時期は。

福祉課長 検討したい。

問 風の帰る森の採算ベースは

答 不透明である

棚原 運営については社団法人を立ち上げて運営するのか。

プロジェクト推進課長 プラントンという会社が運営を含め行っている。

棚原 事業計画で学童クラブとあるが学区から距離がありバスの確保が十分検討されているか。

プロジェクト推進課長 シミューレーションを行っているところである。

棚原 周辺整備は町が予算確保し整備するところか。

プロジェクト推進課長 実施で進めている。

棚原 経営運営について採算ベース乗る計画か。

プロジェクト推進課長 不透明なところがあって詰められない。

棚原 今も町が運営している箱物が赤字を出し町で補填し

ている状況にある。風の帰る森も赤字になった場合町が補填していくのか。

プロジェクト推進課長 危惧されている事にならないよう持っていきたい。



「風の帰る森」施設建設中



平良 弘光 議員

問 ハーベスター請負料金の再考を

答 農業機械利用組合で協議する

平良 生産農家は植え付け作業、管理作業、収穫作業とほとんどの作業工程で機械を使用した請負作業となっており、その作業経費が多くなっている。特にハーベスターについては他地域と比較しても久米島町は割高となっていて今後生産農家が減少していき原料の確保が厳しくなることが予測されるのではないかと。

町長 久米島町農業機械利用組合が設立されたので、その中で協議をしていく。

平良 久米島町農業機械利用組合とは、どのような組織なのか。

産業振興課長 ハーベスターを所有する法人やトラクター等で請負作業をしている関係者となっている。

問 タチジャミ公園の整備を

答 現場確認の上で検討する

平良 タチジャミ公園の整備について、県との調整はどうなっているのか。

町長 8月21日に沖縄県自然保護課において協議をしてきたが、新たな遊歩道の整備については、現場確認の上で検討する。9月18日に県による現場確認が予定されている。



ひげ水近く県道の凹凸

問 県道の整備を

答 次年度予算で対応

平良 比屋定集落から展望台の間で起きた崩落場所と阿嘉のひげ水近くの県道の凹凸の補修について県の対応は。

町長 両区間とも「周辺の状況も含め調査を行った上で、対策を検討する必要があるので、事業予算の次年度確保に向けて取り組みたい」との説明を受けている。

問 鳥島漁港の安全管理は

答 県と調整をする

平良 鳥島漁港内の作業場に段差があり、車の運転席側からみると平面になって見える。

建設課長 柵などの設置について、どのような工法があるかなどについて早めに県と調整をする。

他にもこんな質問

問 たい肥の回収について

答 置き場が作れる事業メニューがあるか確認する



饒平名 智弘 議員

問 美崎地区農道整備を

答 粘り強く交渉する

饒平名 真謝マンドウ原の道路を改修してほしい。何件か

のお墓や多くのキビ畑があるにもかかわらず道路の整備がされず車の通れない場所もあり、地域の方々は大変困っている現状である。早急に整備をする必要があると思う。これまで何回も一般質問がなされたが、未だに実現されない状況である。次に宇根チュラジ14号農道の整備をしてほしい。農業用の水源地がある為、道路を利用する農家が多い、農業ハウスもあり道路整備は必要だと思うが、町長の見解を伺いたい。

町長 途中までは乗用車の行ける箇所であるがそれ以降については乗用車ではいけない腹が付くぐらい凸凹があつて大変危険を感じる。費用対効果が上がるといふ結果を出せば県も採択要件にある程度は考慮してくれると思う。粘り

強く県に採択できるようにやうて行く。

次に宇根チュラジ14号農道整備は、必要な事業であり新規事業として取り組む予定となっている。

饒平名 町長の行動力や政治力でぜひできる方法を探して実現をさせてほしいと思う。

問 真泊のバス停は

答 整備をする

饒平名 字真泊のバス停の進捗状況は。

町長 当該バス停については、用地関係者とも面談し、事業費の調整も行いながら取り組んでいるが、実施に至っていない。

饒平名 このバス停は、キビ畑の前にありキビが伸びた時はキビが道路にはみ出し、また雨降りには隠れる場所もない。特にバスを使っているの

が学校に通うこともたちや病院にいく年寄りの方々が利用している。久米島町のバス停を一緒に造るといふより優先順位を決め造る必要があると思う。

町長 真泊のバス停を私も現場を確認してみました。やはり質問にあるように歩道のない道である。また、安全面についてもしっかり含めて考えていきたいと思う。



真泊のバス停



玉城 安雄 議員

問 人口減少の分析と対策は

答 子育て環境、雇用環境の整備に取り組む

玉城 本町は少子高齢化による人口減少が進んでいるが、合計特殊出生率は全国でも上位にある、町長の見解を伺う。

町長 人口減少は進んでいるが、一人あたりの出産する割合が高いということになるのでさらなる子育て環境の整備が必要である。

玉城 産業基盤の大きな大都市のような地理的条件にない本町ではどのような少子化対策をとるか。

町長 生産年齢人口の流出を防ぐしか方法がない。安定的雇用を得るため経済5団体に雇用の見直しについて要請する。

玉城 人口減少について今後のさらなる戦略は。

町長 海洋深層水の取水量の増加を早期に実現し企業誘致を積極的に行い、安定した雇用環境を整備する。

玉城 医療、福祉、教育環境、子育て環境からの分析は。

企画財政課長 経済環境が最

大の要因であるが、今後そこまで掘り下げて分析していく必要がある。

問 観光資源としての街並みづくりを

答 各団体の意見を聞き取り組む

玉城 観光資源としての景観作りについて当局の見解を伺う。

町長 観光ビジョンにおいて島を東西南北にゾーニングし観光資源としての景観プランを盛り込んでおり、第2次久米島町観光振興基本計画でも検討し取り込む。

玉城 資源の確保、保存については取り組んでいるが、新たに創造するのもプランに盛り込まれているか。

商工観光課長 ゾーニングの中でエリアの特性に合った景観形成として、商店街の景観、植栽、景勝地の美化等、具体的に取り組む。

玉城 観光地、市街地、商店街等の景観作りについて町長の見解は。

町長 市街地、商店街等の景観形成については各団体の意見を拝聴しながら取り組むことが大事である。

玉城 景観形成における電柱の地中化については。

町長 防災の面からも重要であり、新興通りを中心に今後路線の整備と合わせ検討する。



新興通りの写真



赤嶺 秀徳 議員

問 小中学校普通教室へのクーラーは

答 31年度事業実施の流れである



小中学校普通教室へクーラー設置を

赤嶺 小学校普通教室への冷房設備設置について3回ほど

質問したが、その進捗状況は。

教育課長 事業実施計画の準備を

している。12月頃に事業実施計画書提出、

年明け1月頃ヒアリング、

31年度事業実施の流れ。

問 児童扶養手当の拡充は

答 窓口で確認している

赤嶺 低所得のひとり親世帯を

経済的に支援する児童扶養手当制度が

拡充された。支給対象者の実態把握は

適切か。

福祉課長 認定請求の手続き

が必要であり、町民課と連携

を取り、福祉課で説明して認

定請求の提出を行っている。



児童扶養手当のパンフレット

他にもこんな質問

問 民生委員の定数割は

答 本町は、8名の定数割れとなっており、

不在担当地域については

早めに対応が必要である。



民生委員紹介のパンフレット



吉永 浩 議員

問 協力隊活躍の環境は

答 町独自で支援

吉永 協力隊が活躍できる環境はあるか。

企画財政課長 3年間を基準に雇用。退任後、久米島町独自で協力隊が起業など、チャレンジできる仕組みづくりを行っている。

吉永 具体的生活支援・就職支援の方法は。

企画財政課長 初年度であり、検討している。

吉永 事業の継続性は。

企画財政課長 総務省が続ける限り、町としても継続する。

吉永 協力隊と地域との交流の機会の確保は。

企画財政課長 行政としては特に行っていないが必要に応じて行う責務は認識。

吉永 地域側に意識してもらうために、積極的交流の場の確保が必要では。

企画財政課長 協力隊や移住者が地域に入っていやすい

体制づくりを今後行っていきたい。

問 地域包括ケアシステムは

答 計画の実現を目指す

吉永 仕組みの構築は。

福祉課長 福祉事業所等の充実、医療と介護の連携強化、「集いの場」の確保など高齢者を支える仕組みづくりを行う。

吉永 高齢者や障がい者を支える仕組みは、自治体が自主性と主体性を持ち、地域の特長に基づいて作り上げていく必要があるが。

福祉課長 第7期介護保険計画は30年度からの3年間。実現を目指す。

吉永 最後まで島で安心して暮らせるための生活支援の充実。実は。

福祉課長 4事業計画がある

が、要望やニーズ調査から新たな展開も。

問 雇用環境是正の取組

答 環境整備に繋げる

吉永 雇用関係助成金が活用しやすい環境整備が必要では。

商工観光課長 島内事業所が抱える課題や阻害要因を模索し、商工会と連携した環境改善に取り組む。

吉永 課題や阻害要因の想定は。

商工観光課長 地理的環境だと想定。

吉永 助成金の活用・普及が島全体の環境の是正や総合計画達成に寄与できるのでは。

町長 他市町村も参考にしながら、関係課と調整していきたい。



仲村 昌慧 議員

問 職員採用の方針は

答 公正な採用選考を行っている

仲村 職員採用の方針として22年度は、政策配点を取入れ、役場職員の子以外の受験者に10点、一般職員の子の受験者に5点、特別職、管理職の子の受験者に0点という政策配点を実施している。23年度は町長の政策配点を廃止し、面接等の中に書類審査点を設けている。大田町長は職員の子の受験者にどう対応しているか。

町長 職員採用については、本人の適正と能力のみを基準とした「公正な採用選考」を行っているので、職員の子か否かについては考慮していない。

仲村 昨年若い職員が横領事件を起こしたが、採用に当たって問題はなかったか。

町長 採用時は問題がないと判断したが、結果的に問題となったので、今後は職務遂行上必要な適正能力を判断できるように、面接を重視する等、採用試験の見直しを進める。

仲村 採用期間の職務評価を重視して採用すべきでないか。

町長 人事評価、その他の能力の実証に基づき採用判断ができるよう取り組む。

議会の傍聴へ行こう 次回定例会は..... 12月12日(火)・13日(水)開会予定

傍聴は議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われます。また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。

今、まちづくりがどのように行われているか、町民、議会、役場(執行部)みんなで情報を共有し、協力してより良いまちづくりを進めていくためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

仲里庁舎1階にて一般質問の様子をテレビモニターでご覧いただけます。

前回の傍聴者人数 2名でした。多くの方の傍聴をお待ちしております。

編集後記

10月14日に東京で開催された東京久米島郷友会58回総会、交流会に参加した。今回は町長、議長はじめ30名余が久米島から参加しお互いの近況を語らい交流を深めた、また久米島紬などでしこ会のみなさんが久米島紬を着て久米島音頭を披露し大喝さいを浴びていました。故郷を離れ都会で頑張る郷友会の礎を築いた先輩方と、また一生懸命頑張っている現役世代のみなさんと有意義な時間を過ごしました。2020年度は創立60周年にあたるこのことです。その際は何らかの交流ができないか議会のほうでも提案していければと思います。まずは報告まで。

(玉城 安雄議員)

広報委員

- 仲村 昌慧
- 崎村 正明
- 饒平名 智弘
- 翁長 学
- 吉永 浩

議会報告会で頂いた町民のみなさまの 意見を町長へ提出しました。

報告会で頂いた意見から議会は4項目を重要な要望として、町長へ早急な対応を求めました。



要望書を議長より町長に提出

要望① フェリー運賃の車両運賃往復割引及び流通コストの改善を。

那覇で長期滞在の場合にレンタカーを借りると割高になる。車の運賃で往復割引があれば助かるのですが、これについてお願いします。

回答 事業者と意見交換を行いました。大変厳しい返答でありましたが、引き続き意見交換を重ね、取り組んで参ります。

要望② 働く場所が無いから若者が出て行くので、求人情報の一本化。また、島外から若い者たちが子供を預ける場所が無く困っているので、学童保育の充実を。

人口減少に歯止めがかからないのは、働く場所が無いから若者が出て行く。また、島外から来た若い方達が子供を預ける場所が無く困っている。そういった家庭への学童保育などがされていないので、この問題にもっと本気で取り組んでほしい。

回答 島ぐらしコンシェルジュへ求人情報の集約がなされておりますので、企画財政課に一本化致します。

要望③ 里帰りした子供達が町営塾を利用できるようにしてほしい。

久米島高校の魅力化事業で町営塾についてですが、久米島高校に進学しないで沖縄本島に進学した生徒が、夏休みなどで糸島に帰ってきた時に町営塾を利用できないかと聞いたところ、この塾は久米島高校の魅力化事業の一貫として運営している塾なので利用できないとのことでした。里帰りした子供達が利用できるようにしてほしい。

回答 公営塾を開講した目的は地元からも国立大学、有名私立大学等へ進学できるといった久米島高校魅力化をコンセプトにしており、講師も塾に登録している生徒の進路に合わせたカリキュラムを組み指導していることから、急な対応は難しいとの回答を受けております。

要望④ 町営バス運賃が沖縄本島に比べて割高、バス停の間隔が遠い、運行時間等の改善を。

町営バスの運賃や運行時間については、バスを必要としている人のニーズに見合っていないと思います。バス停の間隔が遠いし、料金も沖縄本島に比べて割高になっています。生活保護を受けている方や車の無い方など、交通苦を抱えている方々がたくさんいますので、現実に見合った調整をしていただきたい。

回答 地域の実情や実態を踏まえ設定しておりますが、町民ニーズのご要望を真摯に受け止め、現状を検証・分析し検討して参ります。